広報 こうさ

【表紙】「甲佐町×美里町」連携企画

あなたがまだ知らない、となりまちへ

CONTENTS

●06・特集　20歳→21歳の「現在地」
●12・こうさの話題　健診受診で元気に長生き
●14・町からのお知らせ　ジェネリック医薬品で医療費を節約しましょう
●18・健康だより　日々の食生活を見直して血糖値を抑えましょう
●28・Kosa Style　熊本工業高校野球部・佐藤公亮さん（下横田区）

No.627
October 2021
10

美里×甲佐

合同特集

MISATO × KOSA

あなたがまだ知らない、となりまちへ

甲佐町と美里町は古くから緑川の水運で結ばれ、豊かな水の恩恵を享受してきました。緑豊かな里山や田園風景が広がるわたしたちのまちに残された鉄道トンネルやトロッコ鉄橋の遺構は、にぎわいある当時の暮らしを今に伝えています。現在、豊かな自然に囲まれた緑川流域にはアウトドアを楽しめるスポットが点在し、訪れる人に安らぎや癒しを与えてくれています。こうした地域資源を共有する２つのまちは、住みよいまちづくりのための連携協定を締結しました。

今月号では協定締結を記念して、お互いのまちを再発見する合同企画をお送りします。コロナ禍の今、普段は近すぎて見えていなかった、となりまちの輝きを探しに出掛けてみませんか。２つのまちをつなぐ橋を渡って、山と、川と、人が織り成す、かけがえのない景色を巡る小さな旅へ――。

■２町が包括連携協定を締結

８月23日（月）甲佐町と美里町は、地域課題の解決や活性化を目的として、包括連携協定を締結しました。

町本庁舎で行われた協定締結式では、２町の町長、副町長、議会議長が出席し、奥名甲佐町長と上田美里町長が協定書にそれぞれ署名を行いました。奥名町長は「町や郡の枠にとらわれることなく、お互いの強みを生かしたまちづくりを進めていきたい」とあいさつ。上田町長は「お互いの町の強みを

▲（左から）美里町の吉住副町長、吉田議長、上田町長、本町の奥名町長、宮川議長、師富副町長

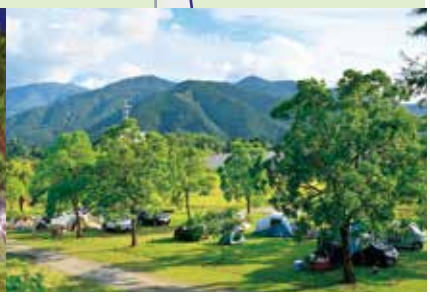
■美里×甲佐のアウトドアスポット

▶【川平キャンプ場 / 甲佐町】緑川のほとりの小さなキャンプ場。川のせせらぎを聞きながらの朝焼けは格別。TEL096-234-2447

▶【井戸江峡交流拠点施設（COMMON IDOE）/ 甲佐町】グランピングが体験できる施設。併設されたカフェやショップは日帰り利用も可。TEL096-282-8591

▶【美里の森キャンプ場ガーデンプレイス / 美里町】緑川ダム湖畔のキャンプ場。ロッジやオートサイトなどがあり、いろんなキャンプスタイルが楽しめます。TEL0964-48-0158

▶【さまたんロッジ / 美里町】道の駅に併設されたコテージ。温泉に浸かれば日々の疲れも癒されます。TEL0964-46-4111



生かして補完し合うことで、町単体では難しいことにも取り組める」と協定の意義を話しました。

隣り合う2町は、人口規模がともに1万人前後で過疎地域の指定を受けており、人口減少や社会環境の変化などに伴う行政ニーズも多様化しています。そのような状況においても施策の充実を図り、住民サービスを向上させていくためには、限られた地域資源を有効に活用しながら、広域的な視点でのまちづくりや多様な連携が重要です。

今後、2町では相互の地域資源を活用しながら、地域が持続的に発展していくための取り組みを進めていきます。

■連携に基づく取り組み

町では、連携協定に基づき、美里町とともに次のような事業に取り組んでいきます。

- 防災対策の強化（避難所の相互利用や防災訓練の共同実施など）
- 生活環境の整備（生活関連機能サービスの広域化など）
- 観光・イベントの広域振興（連携による観光・イベントの魅力向上など）

▼お問い合わせ先
町企画課
TEL０９６-２３４-１１１５（内線２５１）

ある。もういちど、故郷を見つけよう。

1_森を楽しむフォレストアドベンチャー・美里　2_フットパス「上井手コース」　3_熊延鉄道第一津留川橋梁橋脚　4_八角トンネル　5_安部の棚田　6_七郎次水源　7_下福良の棚田
8_日本一の石段　9_肉伏の切り通し　10_大沢水の茶畑

風のにおいが、夏の終わりと、秋の到来を知らせてくれる。空は晴れやか澄み渡り、日差しは穏やかに降り注ぐ季節。清々しい朝の空気に誘われて、なんだか出掛けたくなる季節。天高く馬肥ゆる秋――。

長く続くコロナ禍。いつまで続くか先が見えない。そんな中でも、緑豊かなこのまちの自然は、これまでと変わることなく季節を刻んでいます。

遠出が難しい時だからこそ、身近過ぎて気が付いていなかったものに目が留まるはず。知っているようで知らない、となりまち。ここでは、甲佐と美里の美しい風景を少しだけご紹介します。

15

13

11

14

12

あなたがまだ知らない景色が、ここに

20

17

16

11_ 里山を舞うホタル　12_ 清正公が築いた鵜ノ瀬堰　13_ 大井手川を望む古民家　14_ 肥後国二宮の甲佐神社　15_ 宮内のトロッコ鉄橋跡　16_ 井戸江峡
17_ 津志田河川自然公園（乙女河原）
18_ 美里と甲佐をつなぐ沈下橋
19、20_ 麻生原のキンモクセイ

19

18

この秋、耳にしたことはあるけどまだ行けていなかったあの場所へ、少しだけ足を延ばしてみませんか。きっとそこには新しい出会いや発見があるはず。肩の力を抜いて、空気を吸い込んだら、さあ、1歩を踏み出そう。非日常への入口はその1歩から。澄みきった青空の下、あなただけの景色を探しに行こう——。

甲佐×美里の旅のお供には
こちらをご利用ください▼

甲佐のローカル
ウェブマガジン
『magazine BO』

美里町観光
ホームページ
『みさとりっぷ』

特集　20歳→21歳の「現在地」

恩師から新成人へのビデオメッセージ撮影会での一コマ。町内在住の元教え子たちが駆けつけ、懐かしい教室で恩師たちとの再会を楽しんだ。

成人式――。新たに社会の担い手となる新成人たちの門出を祝い、大人としての権利と責任を担う前途を激励するこの式典は、彼らにとって一生に一度のハレの日です。

コロナ禍で中止となった令和３年甲佐町成人式。同級生の成長に驚かされながらも、顔を見ると懐かしい昔話にどこかほっとする――。そんな、同じ故郷を持つ仲間たちとの人生の門出を一緒に迎えることができなかった甲佐の新成人たちの「現在地」とは――。

それぞれの21歳を迎えながらも、歩み続ける新成人たちとともに作り上げた特集企画です。

■幻となった令和３年甲佐町成人式

昨年10月中旬、町生涯学習センターに新成人有志が集まり、令和３年成人式の準備が始まりました。今年の新成人１１０人のうち、事務局からの呼び掛けに応じた町内在住者の福島龍さん（早川区）、谷頭未来さん（岩下二区）、山下将弥さん（府領区）、谷口恵理佳さん（上田口区）、藤田永遠さん（中山区）、北畑茜さん（浅井区）が、式典運営の役割分担を進めました。

ところが、年末が近づくと状況は一変。新型コロナウイルス感染症の感染拡大が続き、町内でも新規陽性者が相次いだことから、式典は延期に。事務局は、８月の開催を目指して準備を進めてきましたが、度重なる感染拡大により、再度の式典取り止めが決定。新成人たちからの意見もあり、令和３年成人式は幻のものとなりました。

コロナ禍に振り回された新成人のために、何かできないか―。彼らを側で見守ってきた事務局のそんな想いから、この特別企画は生まれました。かつてない逆境に置かれながらも、たくましく歩み続ける新成人たちの現在地をお届けします。

新成人の成長を届ける特集企画

町社会教育課
佐伯 香菜子 主事
（熊本市）

歩みを止めない新成人たちの成長を、これまで彼らを見守ってきた地域の皆さんにも知ってほしいと思い、この企画を立ち上げました。

成人式の準備に協力してくれたみんなと作ったこの特集を読んで、温かい気持ちになってもらえたら嬉しいです。

●お問い合わせ先
町教育委員会社会教育課　TEL096 - 234 - 2447

有安区出身
澤田（たいし） 太志さん

人への感謝を忘れず、人に感謝される大人に

一生に一度となる成人式が中止となったことはとても残念です。一方で、新型コロナウイルス感染症によってさまざまなイベントが延期・中止となる中、多くの皆さんが私たちの成人式の開催のために力を尽くしていただいたことに、新成人を代表してお礼申し上げます。

私は昨年の春からタンカー船の乗組員として、皆さんの生活にも欠かせないガソリンや灯油などを日本各地の港に運んでいます。周囲を海で囲まれた海洋国家の日本において、消費される燃料の約95㌫が船によって輸送されています。私のようなタンカー船の乗組員をはじめ、多くの人の手で皆さんの生活が成り立っています。この仕事は皆さんの目には映らないため、人に感謝されることはあまりありませんが、皆さんの生活を支えているという使命感を持ってがんばっています。

私たち新成人は、それぞれの状況は異なりますが、常に感謝することを忘れず、人に感謝されるような大人を目指して成長していきます。

下田口区出身
緒方（じょうじ） 丈二さん

恩師の言葉を胸に前進

成人の仲間入りを果たせたことに新成人を代表して心から感謝します。これまで育ててくれた両親、お世話になった恩師、温かく見守っていただいた地域の皆さんのおかげで今日を迎えることができました。

小中学校をともに歩んできた私たち新成人の中には、現在、仕事に就いている者もいれば、学業に励んでいる者もいます。皆、道は違えどもそれぞれの夢や目標に向かって歩み出しています。

私は現在、福岡の大学で、化学と環境について学びながら、低炭素・循環型の社会に貢献できる技術者を目指しています。恩師から学んだ「感謝を忘れないこと」「謙虚でいること」「素直でいること」を心に留めながら、これからも人間性を磨いていきたいです。

私たちは中学卒業後すぐに熊本地震を経験し、現在もコロナ禍という困難に直面しています。大きく変化する環境の中でも、これまでの経験を糧にしながら、社会を支える一員として前進することを誓います。

恩師からのメッセージ

成人おめでとう

新成人の思い出に残る懐かしい先生たち。皆さんが甲佐中3年生だった時の恩師に、お祝いの言葉をいただきました。かつての教え子たちへ向けた先生たちの想いを少しだけお伝えします。

皆さん一人一人に卒業証書を手渡しましたね！

加藤 敬之 元校長

成人おめでとうございます。

皆さんの中学卒業と共に、私も定年退職し、それからすぐに熊本地震が起こりました。皆さんはその大災害を乗り越えて、成人の時を迎えられました。これからも苦労があるかもしれませんが、感謝の気持ちを持ち、仲間を支え、夢を持って人生を歩んでくださいね。

皆さんに、ハタチのリアルを聞いてみました。

今を精一杯楽しみながら成長を

嘉島町役場の建設課で道路管理などを担当しています。人や環境に恵まれ、さまざまな経験を積む毎日です。将来像はまだ決まっていませんが、今しかできないことを精一杯楽しみながら成長していければと思います。

山下 将弥（まさや）さん（府領区出身）

出会う人から感謝される大人に

太陽光発電パネルなどの設置・販売を手掛ける会社で営業活動に汗を流しています。営業職はたくさんの人と関わる仕事なので、「あなたに出会ってよかった」と言われるような立派な大人になりたいですね。

仲原 健（けん）さん（船津区出身）

苦しむ入院患者の支えとなるために

熊本の看護専門学校に通っています。医療機関での実習にたくさんの刺激をもらいながら勉強しています。苦しい時間を過ごす入院患者さんをサポートして「ありがとう」と言ってもらえる看護師になりたいです。

田上 桜（さくら）さん（山出区出身）

一人前を目指して資格取得に励む

熊本で建築の施工管理見習いとして働いています。建物によって工法などが異なるため、職人さんがスムーズに仕事できるよう工程把握に努めています。資格を取って、現場を任せてもらえるような一人前になりたいです。

福島 龍（りゅう）さん（早川区出身）

知識と経験を積み信頼される大人に

熊本の専門学校で理学療法士を目指して勉強しています。国家試験に合格できるよう、座学や実技をこなす毎日です。多くの知識と経験を積んで、患者さんをはじめとする皆さんから信頼される理学療法士になります。

谷口 恵理佳（えりか）さん（上田口区出身）

学べることに感謝まちづくりで貢献

熊本の大学で地域社会と情報について学んでいます。熊本のまちづくりに貢献していきたいです。コロナ禍で今までの生活が当たり前でないことに改めて気づきました。勉強できる環境に感謝して、がんばりたいです。

谷頭 未来（みらい）さん（岩下二区出身）

恩師からのメッセージ

皆さんの中学生活最後の学年主任でした！

中山 篤 先生

卒業から5年。地震や感染症の流行と、当たり前ではない日々に我慢を強いられたことでしょう。でも皆さんならきっと乗り越え、自分を磨いてきたことと思います。
成人おめでとう。大人になった皆さんといつか再会することを楽しみにしています。

元3－1担任！ 今は八代の第三中学校で活躍中！

原 順一 先生

やんちゃで個性豊かな子も多かった皆さんを3年間担任させてもらいました。学校生活はもちろん、部活動やロボコンと楽しい思い出がたくさんです。今でも忘れられない学年です。これからもいい出会いに恵まれ、日々新しい発見をして成長していってください。

成人は人生の通過点―。　歩み続ける新成人の

子どもたちに寄り添う保育士に

熊本の専門学校で、保育士になるための勉強に励んでいます。試行錯誤の毎日ですが、子どもたちのありのままの姿や想いをしっかり受け止めて、その気持ちに優しく寄り添える保育士を目指しています。

吉岡 里沙子（りさこ）さん（下田口区出身）

園児に楽しかった想い出を贈りたい

福岡の保育園で保育士をしています。毎日が体力勝負ですが、子どもたちに癒されながらがんばっています。園児のみんなに、楽しかった保育園の想い出をたくさん残してあげられるような保育士になりたいです。

石井 さくらさん（上早川三区出身）

コロナ禍の観光と地域をつなぐ

熊本の大学で、観光業などについて勉強しています。このコロナ禍で観光産業の低迷が深刻ですが、新しい観光のあり方を模索しながら、熊本をはじめとした地域の活性化に役立つことができたらうれしいです。

髙田 旺承（あきつぐ）さん（早川区出身）

先輩の教えを糧に日々精進を

長洲町の造船工場で、プレス加工を担当しています。先輩たちの指導を受けながら、安全に配慮して業務にあたっています。社会人としての自覚を持ち、良識ある大人になれるよう日々精進していきたいです。

境 龍平（りゅうへい）さん（上豊内区出身）

野球で故郷に元気を届ける

岐阜の中部学院大学硬式野球部で大学野球日本一を目指して日々練習に汗を流しています。残すところ１年となった大学での野球生活で、神宮球場でのプレーを通して、甲佐の皆さんに元気を届けたいです。

北 隆照（りゅうしょう）さん（津志田区出身）

警備員として施設の安心を守る

熊本の医療機関で警備員の仕事をやっています。施設内の巡回を通して、患者さんや医師・看護師の皆さんの安心を守る毎日です。日常に潜む危険をいち早く発見し、事件事故を未然に防ぐ取り組みを続けていきたいです。

西口 竜生（りゅうせい）さん（北早川区出身）

恩師からのメッセージ

当時、３－３を担任！ 今は益城中学校にいます！

徳永 清高 先生

成人おめでとう。皆さんと共に過ごした笑いあり、涙ありの3年間。今でも心に蘇ります。成人を迎えた今、かつて思い描いた夢や目標に近づいていますか。自分の可能性を信じ、今を大事に、誰の真似でもない「自分らしい人生」を歩んでくれることを願っています。

３－２の担任でした。現在、清和中学校勤務です！

松本 崇寿 先生

皆さんは何でも気兼ねなく話してくれる生徒たちでした。体育大会や合唱コンクールなど多くの場面でたくさんの感動をもらったことを覚えています。

これからも笑顔を絶やさず、困難にも仲間と団結して立ち向かい、乗り越えてくれると信じています。

ともに泣き、ともに笑った、夫婦2人の50年

第63回熊日金婚夫婦表彰

■2人で支え合った50年を表彰

9月8日（水）町生涯学習センター・ホールで、第63回熊日金婚夫婦表彰が行われました。熊本日日新聞社の主催で昭和46年に結婚した町内の27組（うち13組出席）が表彰されました。

式典では、同社の福田寿生事業局次長が、表彰者代表の田上美智雄さん・知恵子さん夫婦（八丁区）に表彰状と記念品を贈呈。奥名克美町長が「結婚50周年を迎えられたことに心からお喜び申し上げます。人生の風雪をともに乗り越えて来られた50年ではなかったかと思います。今後も町への温かいご指導とご協力をお願いしつつ、皆さんのご長寿とご多幸をお祈りします」とあいさつしました。

記念品を受け取った田上さん夫婦が表彰者を代表して「今日を妻とともに無事に迎えることができたことをうれしく思います。これからも夫婦仲良く、元気で充実した人生を過ごしていきたいです。本日はありがとうございました」と感謝の言葉を述べました。

金婚おめでとうございます

式典に出席いただいた13組の金婚夫婦の皆さんをご紹介します。（行政区順に掲載）

伊藤 年一 さん 和子 さん（下豊内区）

伊藤 弘 さん 一代 さん（本坂谷区）

大石 詔二 さん 絹江 さん（緑町区）

田上 茂男 さん 紀世美 さん（岩下ニ区）

本田 一人 さん 小百合 さん（上早川二区）

児成 秀健 さん 妙子 さん（下横田区）

藤本 學 さん 加代子 さん（緑町区）

野々口 勝信 さん 春代 さん（府領区）

西坂 宗一郎 さん 敬子 さん（中山区）

田上 晴二 さん 悦子 さん（上早川四区）

田上 美智雄 さん 知恵子 さん（八丁区）

宮崎 達也 さん 佐世子 さん（北早川区）

藤崎 利勝 さん 英美 さん（中早川区）

こうさの話題
Kosa Town Topics

▼大津高校サッカー部の全国大会ベスト８に貢献した一村選手

一村選手が全国の舞台で躍動

全国高校総体サッカー競技でベスト８に進出

８月13日（金）～22日（日）福井県で行われた令和３年度全国高等学校総合体育大会サッカー競技大会に一村聖連選手（大津高校３年・仁田子区）が出場し、チームのベスト８進出に大きく貢献しました。

一村選手は、都市大塩尻（長野）との１回戦で先発出場を果たし、勝利につながるゴールをアシストしてチームを鼓舞する活躍を見せると、続く２回戦では流通経済大柏（千葉）を相手に追加点となるゴールを奪い、躍動。強豪校との一戦を制した勢いのまま、３回戦の高岡第一（富山）に完勝し、２０１８年以来となるチームのベスト８に貢献しました。

全試合に先発出場した一村選手は大会を振り返って「ベスト８は悔しい結果。全国の舞台を初めて経験できたことを前向きにとらえて、冬の選手権大会での全国制覇を目指したいです」と雪辱を誓いました。

自身の健康状態を正しく理解

集団健診結果説明会

９月２日（木）から町生涯学習センター・ホールで、町の集団健診の結果説明会が行われました。

説明会は、７月から行われた町の健診を受診した皆さんを対象に毎年実施するもので、健診受診者に自身の健康状態を正しく理解してもらい、生活習慣の改善や自覚症状の無い病気の早期発見を通して、重篤な病気の発症予防や医療費の抑制を図っています。

参加者は町健康推進課の保健師などの説明を受けながら、日々の生活を振り返りました。

▲町の保健師などから健診結果の説明を受ける参加者

◀健診を受診して健康を保つ甲斐さん（右）

健診受診で元気に長生き

100歳を迎える甲斐憲俊さん（緑町区）

８月23日（月）町総合保健福祉センターで後期高齢者健診が実施され、甲斐憲俊さん（緑町区）が同センターの町職員からサプライズの祝福を受けました。

今年度の町の健診受診者最高齢となる甲斐さんが来年１月に１００歳を迎えるのを前に、町職員が企画。福島健康推進課長が、ほぼ毎年、町の健診を受診し健康づくりに励む甲斐さんに、手作りのくす玉を割って記念証と花束を手渡しました。甲斐さんは「地域の皆さんの前で祝ってもらって照れるが、健診のおかげで今がある。私が元気で健康だと家族に喜んでもらえる」と笑顔を見せました。

人権について考える

上益城郡人権教育連絡協議会パネル展

９月９日（木）～15日（水）町生涯学習センター・ギャラリーモールで、上益城郡人権教育連絡協議会パネル展が開催されました。

この展示は、部落差別をはじめとしたあらゆる差別をなくすために、人権問題などの啓発活動に取り組む上益城郡人権教育連絡協議会（御船町・嘉島町・益城町・甲佐町・山都町）が実施。人権・同和問題（部落差別）啓発に関するパネル展が５町を巡回しながら11月１日（月）まで行われます。会場を訪れた住民は足を止めてパネルを見学しました。

▲歩みを止めて展示された人権啓発パネルを見入る来場者

◀絵を楽しく描く参加者と対話する越名さん（右）

無意識の自分を理解する

ワークショップ「こどもアートセラピー」

８月21日（土）町生涯学習センター・研修室で「こどもアートセラピー」が開催されました。

アートセラピーとは、絵を使った心理療法のことで、無意識の心象風景を描き、描かれた物の形やその色使いなどから自身の心理状態などを知るために活用されるもの。甲佐町集落支援員の越名智美さん（大町区）が企画しました。

参加した親子連れなどが、越名さんの案内に沿って思い思いの風景をクレヨンで描写。完成した作品を観賞し合って、どんなイメージで描いたかなどについて対話しながら、親子の絆を深めました。

内田選手と杉島選手が全国大会出場

全国高等学校軟式野球選手権大会

▲第66回全国高等学校軟式野球選手権大会に出場し、仲間たちとの最後の試合に望む内田選手（左）と杉島選手

８月25日（水）～30日（月）兵庫県で行われた第66回全国高等学校軟式野球選手権大会に内田好星選手（開新高校３年・下横田区）と杉島耀太選手（開新高校３年・下横田区）が出場し、高校生活最後の大会で躍動しました。

南部九州大会決勝での接戦を制し、各地区大会を勝ち上がった16校が集う全国大会の初戦で北信越地区代表の松商学園（長野）と対戦。２番中堅手で先発出場した内田選手は、９番二塁手の杉島選手とともに安打を放つなど、練習の成果を披露。チームは継投策で被安打を２本に抑えて接戦に持ち込みましたが、一歩及ばず０－２で惜しくも敗退となりました。

大会を終えて、杉島選手は「自分たちのミスで負けてしまったのは悔しいですが、最後の大会を最高の仲間たちと終えることができて良かったです」と笑顔。内田選手は「高校卒業後は社会に出ることになりますが、これまでの野球人生10年間で学んだ多くのことを今後の人生に活かしていきたいですね」と新たな目標を話しました。

税

税などの納付は必ず期限内に！

期限内納付が困難な場合は必ずご相談を！

■町税などは期限内納付の厳守をお願いします

町民の皆さんに納めていただいた町税は、福祉や教育、道路整備をはじめとする行政サービスの貴重な財源です。安心して生活できる環境づくりのため、町税の期限内納付をお願いします。

町税の滞納は、期限内に納付していただいている大多数の皆さんとの公平性を欠く行為であり、督促状や催告状の送付など不要な経費に大切な税金を使うことになります。町の財政を圧迫し、充実した住民サービスに支障をきたすことにもなりかねません。

■他自治体と連携して税の徴収率向上を図る

町では、住民負担の公平を図り、昨今の厳しい財政事情の中で税収を確保することを目的として、嘉島町、御船町、美里町、山都町、県の5団体と連携して滞納整理事務の効率化に取り組んでいます。各団体の税務職員を併任職員として相互に派遣することで、悪質な滞納者への差し押さえや差し押さえ財産の公売会を合同で実施し、税収のさらなる向上を図っています。

公売会の開催は、町公式ウェブサイト「甲佐町の公売ページへようこそ！」ページにてお知らせしています。ぜひご覧ください。

■口座振替をご利用ください

町税などの納付を口座振替にされると納付のために窓口へ出向く必要がなくなるので便利です。感染症対策の一環としてご協力ください。引き落とし日前に通帳残高の確認をお願いします。

また、休日窓口（午前8時30分～午後5時）や毎月末の夜間窓口（午後5時15分～午後8時）も開設しています。納期限内の納付をお願いします。やむを得ない事情で期限内納付が困難な場合は、そのまま放置せず、事前に町税務課までご連絡の上、ご相談ください。

町税務課　TEL096-234-1112（内線113）

国民健康保険・後期高齢者医療保険

ジェネリック医薬品で医療費を節約しましょう

希望カードは町住民生活課で配布しています

■ジェネリック医薬品とは

ジェネリック医薬品のことを「後発医薬品」という呼び方をします。それに対して新薬のことを「先発医薬品」と呼びますが、この新薬の特許が切れた後に販売される医薬品であるため「後発医薬品」と呼びます。後から販売されるようになっても、新薬と同じ有効成分・用法用量で、同等の効果を持つようにつくられています。

■ジェネリック医薬品が新薬よりも価格が安い理由

新薬を開発するには莫大な費用が掛かりますが、その新薬は20～25年の特許期間は開発メーカーが独占的に製造することができます。しかし、この特許期間が過ぎると、ほかのメーカーも同じ成分の薬を製造することができます。開発の費用が掛からない分、ジェネリック医薬品の価格は新薬の2～7割ほど安価なものが多くなっています。

■なぜジェネリック医薬品を推奨するのか

高齢化が進み今後も医療費が伸びていくことが予想されており、皆さんの医療費の負担も増えていくことになります。ジェネリック医薬品を使うことで自分自身の費用負担が減るのと同時に国民健康保険財政への負担も減らすことができます。保険で負担する医療費を抑えることは、それに必要な国民健康保険税はもちろん国、県、町の税金の負担を抑えることにつながります。

■どうすればジェネリック医薬品を利用できるか

ジェネリック医薬品の処方を希望する場合は、医師の処方せんが必要です。まずは、かかりつけの医師や薬剤師にご相談ください。被保険者証と一緒に「ジェネリック医薬品希望カード」を配布していますので、ぜひご活用ください。

町住民生活課　TEL096-234-1113（内線106）

国民健康保険・後期高齢者医療保険

第三者の行為によって傷害を受けたら届け出を

詳しくは町住民生活課へお尋ねください

■交通事故などの第三者行為は町へ届け出が必要です

交通事故や飼い犬にかまれるなど、第三者の行為によって疾病や負傷をすることを「第三者行為」といいます。国民健康保険被保険者や後期高齢者医療保険被保険者が第三者行為によって傷害を受けた場合、被害者の過失割合部分を除いて、医療費は加害者が負担することになっています。

その場合、それぞれの健康保険で保険診療は受けられますが、町住民生活課への届け出が必要となります。

第三者行為による医療費は、国民健康保険および後期高齢者医療保険（保険者）が一時立て替えて支払います。その後、町への届け出に基づき、立て替え分を保険者が加害者に代理請求します。

届け出の前に加害者と示談を結ぶとその内容が優先し、国民健康保険および後期高齢者医療保険での保険診療扱いをすることができなくなる場合があります。示談を結ぶ前に、必ず町住民生活課保険係へ届け出てください。

●第三者行為の例
・交通事故やけんかによる傷害
・飼い犬かみつきによる傷害
・建設現場などでの落下物による傷害

■交通事故に遭った場合は

交通事故に遭ったら、すみやかに警察に届け「交通事故証明書」を申請しましょう。

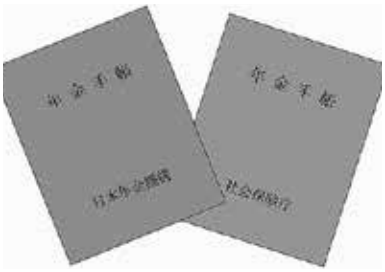
●けがをして医療機関などで治療を受けるときは
①第三者行為（交通事故や傷害事故）であることを医療機関などの窓口で申し出ましょう。
②町へ「第三者行為による被害届」などを提出しましょう。

●町への届け出に必要なもの
被保険者証、第三者行為による被害届、交通事故証明書、事故発生状況報告書、念書、誓約書、印かん

町住民生活課　TEL096-234-1113（内線106）

国民年金

付加年金保険料で受給年金を増やしませんか



詳しくは町住民生活課へお尋ねください

■国民年金付加年金保険で将来の受給年金額を増やせます

国民年金付加年金制度とは、国民年金第1号被保険者（国民年金に加入している人）および任意加入被保険者（65歳以上の人を除く）が、定額保険料に付加保険料を上乗せして納めることで、受け取る年金額を増やすことができる制度です。

▼定額保険料（令和3年度）
1万6610円／月

▼付加保険料
400円／月

■付加年金額について

付加年金額は、「400円×付加保険料納付月数」です。例えば、20歳から60歳までの40年間、付加保険料月額400円を上乗せして納めた場合、40年間で総額19万2千円を余分に支払うことになりますが、年金受給時に年額9万6千円が加算されますので、2年間で取り戻すことができます。

■付加保険料を納める際の注意事項

納めていただく際、次の点に注意してください。
①付加年金保険料の納付は、申し込んだ月分からとなります。
②付加年金保険料の納期限は翌月末日と定められています。
③納期限を経過した場合でも、期限から2年間は付加保険料を納めることができます。
④付加保険料を納付することを希望しない場合は、付加保険料納付辞退申出書の提出が必要です。
⑤国民年金基金に加入している人は、付加年金保険料を納めることはできません。
⑥月末が土曜日、日曜日、祝日の場合および年末の納期限は、翌月最初の金融機関などの営業日となります。

▼お問い合わせ先
熊本東年金事務所
TEL096-367-8144

町住民生活課　TEL096-234-1113（内線104）

Library

町生涯学習センター図書室からの10月のおすすめ図書

Library Information

図書室からのお知らせ

■本の貸出について

図書室では、新刊本や話題の本など、新しい本を入荷しています。

本のリクエストについても、図書室カウンターにて受け付けています。皆さんの読みたい本や気になる本などありましたら、お知らせください。

また、お探しの本などがありましたら、お気軽にカウンターにご相談ください。

●図書室の利用や、図書の検索・リクエストなどについてのお問い合わせ先
町生涯学習センター図書室
TEL096-234-2447（内線331）

江戸の将棋家の興亡を鮮やかに描く

仲村 燈 著／『桎梏の雪』

講談社

小説

文化６年、九世名人・将棋所大橋宗英がこの世を去った。以降、落ち目へと傾いていく将棋家を憂いた大橋分家の七代目当主・宗与は、若手筆頭の実力者・英俊を養子に迎え…。家元の誇りを賭け、青春を捧げ、戦う若き棋士たち。登場人物が魅力的で、将棋の知識が無い人でも引き込まれてしまう１冊です。第15回小説現代新人奨励賞受賞作。

地球の未来のためにいま考えるべきこと

小林 亮 監修／『世界でいちばん素敵なSDGsの教室』

三オブックス

一般書

私たちの住むこの地球がいかに美しい場所であるか。しかし、その美しさがいかにもろく、破滅の危機に瀕しているかをこの本は示しています。2015年に国際連合が採択した「持続可能な開発目標」（SDGs）のエッセンスをまとめた、SDGs超入門書。「そもそもSDGsって何のこと？」という疑問にＱ＆Ａ形式で分かりやすく解説しています。

しらべ学習にピッタリな絵本図鑑

ニコライ・デイビス 文／『生きものはみんなちがっておもしろい』

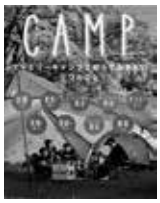
化学同人

児童書

動物、海の生きもの、昆虫、植物…。地球は生きものでいっぱい！ その中でも面白い特徴を持つ生きものたちを、色鮮やかなかわいいイラストで紹介。絶滅危惧種や生物多様性なども解説しています。カブトムシのなかまは40万種もいるけど、クマは８種しかいないって知ってる？ しらべ学習にピッタリなルビ付きの大型絵本図鑑です。

初めてのファミリーキャンプに役立つ１冊

ソトレシピ 監修／『CAMPファミリーキャンプで知っておきたい9つのこと』



ブティック社

教養娯楽

ファミリーキャンプのデビューに必要な情報を、分かりやすく９つのパートに分けて紹介！ キャンプ道具やキャンプ場の選び方、テントサイトの作り方、みんなで楽しめる料理レシピ、過ごし方・遊び方、片付けの方法などの情報を写真付きで紹介しています。初めてのファミリーキャンプにとても役立つ１冊です。

町生涯学習センター図書室のご利用について
■開館時間 午前９時～午後５時　■休館日 毎週火曜日、年末年始　■貸出冊数・期間 １人５冊まで、15日間

Read This Story!

～ My Favorite Story ～

私のおすすめ図書

『うさこちゃんのだいすきなおばあちゃん』（ディック・ブルーナ 著 福音館書店 出版）

大好きなおばあちゃんが、亡くなりました。うさこちゃんの目を通して、おばあちゃんの死と、それを見送る周りの人の様子を静かに描いた作品です。

今月の案内人

治金 わかなさん
〔町公営塾あゆみ学舎〕

私がおすすめする１冊は、「うさこちゃんのだいすきなおばあちゃん」という絵本です。うさこちゃん（ミッフィー）のおばあちゃんが亡くなり、棺に入れられてお墓が立つまでの様子や、その後のうさこちゃんをファンタジーがかった表現が使われることなく、淡々と描かれています。

私は、納棺師（故人を送り出すお手伝いをする仕事）として日々死に携わっている友人にこの絵本を贈りました。納棺師について、死化粧を行うといった作業面だけをイメージされる方も多いと思いますが、私は残された遺族に寄り添うことこそがこの仕事の本質なのだと友人の働きぶりから感じています。

人は死んだら終わりのように思えますが、残された人は悲しみや故人との思い出とともに人生が続いていきます。たくさんの想いがあるであろう遺族に、静かに優しく寄り添う友人の姿

がこの絵本と重なりました。そんな思い出も含めて、私にとって大切な絵本です。

●あなたの「おすすめ図書」をご紹介してみませんか？
町生涯学習センター図書室
TEL096-234-2447（内線331）

Public Hall

町公民館からのお知らせ

町公民館出前講座
円満相続のための終活

8月26日（木）上豊内公民館で、相続問題でもめないための終活について講演会が開催されました。

講師を務めた司法書士の杉本裕志さん（熊本市）。

▲司法書士の杉本さん（左）から相続について学ぶ参加者

参加した11人は、自身の死後、残された家族が抱えることになる相続問題について学びました。

杉本さんは、一人一人が自身の状況（財産・負債・家族など）について正しく把握しておくことや遺産分割（どの財産を誰にどのように引き継ぐか）を決めておくこと、遺言作成などの大切さを説明。2024年の相続登記義務化を前に、しっかり話し合いをしておくことの重要性について呼び掛けました。

町生涯学習事業
ICT講習会

9月10日（金）町生涯学習センターで、令和3年度ICT講習会の開講式が行われました。

この講習会は、生きがいのある生活をサポートするために町教育委員会が実施。今年度は①LINE活用②はじめてのパソコンWindows10③Excel基礎から中級④Wordの基礎と文書作成の全4講座を行い、ICT（情報通信技術）技能を学ぶ楽しさを分かち合います。

第1回となった今回は、コミュニケーションアプリ「LINE」の使い方について講師の村上奈美さん（熊本市）が解説。参加者11人は、自身のスマートフォンを使いながら基本的な機能について学びました。

▲アプリの使い方について丁寧に説明する村上さん

▶町生涯学習センター事業のご案内

「陣ノ内城跡」国史跡指定記念シンポジウムを開催

この秋、正式に国指定史跡となることが見込まれる「陣ノ内城跡」の調査に協力いただいた稲葉さんらを招き、シンポジウムを開催します。

10月12日（火）から事前予約を開始します。参加希望者は事前にお申し込みください。

●開催日時
11月13日（土）午後1時開演

●会場
町生涯学習センター・ホール

●講演者
熊本大学 永青文庫研究センター
稲葉継陽さん、他3人

●公民館講座や町民大学などに関するお申し込み・お問い合わせ先
町教育委員会公民館事務局
TEL096-234-2447（内線321）

Human Rights

人権 ～心豊かに暮らすために～

■同和問題について正しい認識を持ちましょう

同和問題（部落差別）には、誤った知識や予断・偏見が強く関係していることが多くあります。

●同和問題（部落差別）は教えるからかえって差別が広るのでは？

「同和問題（部落差別）は、知らない人にまで教えなくてもいいのではないか」「教えるから、かえって差別が広がるのではないのか」という考えを持つ人がいます。

これは、いわゆる「寝た子を起こすな」という差別の現実を避けて通る姿勢から出てくる考えだと言えます。しかし、本当にそっとしておけば、同和問題（部落差別）は自然に解消していくものでしょうか。

様々な形で差別が残っている社会においては、同和問題（部落差別）について正しく理解をしておかないと、何かの機会に事実に基づかない情報に接し、それによって予断・偏見が形成され、差別を生みだすおそれがあります。

同和問題（部落差別）を知らない人が正しく認識すること、あるいは、誤った認識を持っている人が、その間違いに気づき、その認識を改めることが必要です。

人権研修テキスト（部落差別）編より作成

●人権に関するお問い合わせ先
町教育委員会社会教育課
TEL096-234-2447（内線324）

日々の食生活を見直して血糖値を抑えましょう

❖血糖値に注意を

熊本県は40～60歳男性の血糖値の高さが全国第1位（平成28年度）です。女性も全国7位と、男女とも上位に位置しています。熊本県は40～60歳と比較的若い世代に血糖値が高い人が多いことが特徴です。また、おなか周りの大きさにおいても全国5位（平成28年度）と上位に位置しています。おなか周りに脂肪がついていると血糖値はもちろん血圧も上昇しやすいことがわかっています。

健診では血糖値の状態や腹囲の検査も行っています。血糖値や腹囲がB判定以上だった方は注意が必要です。

❖血糖値が高くなる仕組み

血糖値はどのようにして高くなるのでしょうか。血糖値が高いという状態は、私たちの体を流れる血液の中の糖が過剰であることを示します。私たちは食事を通じて糖を摂取しますが、体に吸収されやすい砂糖を多くとり過ぎると血液の中の糖が余ってしまいます。特に甘い飲み物は砂糖がたくさん入っているため、ジュースの飲み過ぎには注意が必要です。血液中に糖が余ると血糖値を下げるためにインスリンという物質が膵臓から放出されます。インスリンが枯渇したりすると血糖値が下がりきらず糖尿病を発症します。

60歳以上の人では、このインスリンの分泌量が3分の2ほどに減ってしまいますので甘い食べ物を食べる際は、量や時間に注意しましょう。

❖1日の砂糖の摂取量について

血糖値改善のポイントは、摂取する砂糖の量です。60歳以上の人や糖尿病の人は、砂糖は1日10グラム以内、60歳未満の人は1日20グラム以内が目安です。

甘い物を食べる時間帯は日中がおすすめです。夕方以降は代謝が下がるため、血液中に糖が残りやすくなります。

❖食材に含まれる砂糖の量を確認

食材に含まれる砂糖の量の確認方法は次のとおりです。

●原材料を確認する

スーパーなどで販売されている食品には、食品表示法に基づいて原材料が表示されています。その食品に多く使われている順に載っていますので、砂糖の表示順番が上位の食料品には糖が多く含まれることを示しています。

●栄養成分表示を確認する

食品表示法に基づき、栄養成分も表示されています。砂糖は炭水化物に分類されます。原材料名で砂糖が1番にある場合は、栄養成分表示の炭水化物量がおおよその砂糖の量となります。

❖食と栄養について一緒に知識を深めませんか

町では食生活改善推進員と連携して食に関わる様々な活動を行っています。

●町内小中学校で郷土料理作り

町内の小学生や中学生と一緒に鼻だごやだご汁といった郷土料理作りを行っています。熊本の郷土料理の伝承を通じて食の大切さを伝えています。

●パッククッキングの普及活動

災害時にも役立つ調理方法「パッククッキング」のメニュー開発を行っています。いざという時に活用できるよう、地域の皆さんにもお伝えしています。

●学習会

コロナ禍で活動を見合わせていますが、昨年度は減塩効果のある乳和食について試作を行い、推進員同士で意見交換を行いました。

健康だより 血糖値の話

このコーナーでは、町職員である保健師、管理栄養士、社会福祉士などが、健康や福祉、介護などに関する情報をリレー形式でご紹介します。

今月の紹介者は

瀬﨑　由佳　管理栄養士

令和3年度も様々な活動を予定しています。毎日の食事から体が作られています。どの食べ物を食べると体によい働きがあるのかなど食についての知識を深めたい方は町健康推進課（☎096-235-8711）までご連絡ください。

Smile

わが家の“笑顔”をご紹介します

久米 梨月（りつ）ちゃん（１歳１カ月）
父・修永さん　母・千春さん
（麻生原区）

元気にすくすく
育ってね！

★お子さんの成長の記念として、“笑顔”の写真を『広報こうさ』紙面に飾ってみませんか？写真掲載のお申し込みは、町総合保健福祉センターまで。

●お子さんの“笑顔”の写真掲載に関するお申し込み・お問い合わせ先
町健康推進課
（町総合保健福祉センター内）
TEL096-235-8711

10・11月の保健活動

●会場　町総合保健福祉センター

✚４か月児健診	
10月21日（木）	午前９時
11月11日（木）	午前９時
✚７か月児健診	
10月21日（木）	午前９時50分
11月11日（木）	午前10時
✚ピカピカ１歳教室	
10月１日（金）	午前９時20分
✚１歳６か月児健診	
11月９日（火）	午後１時
✚すくすく２歳児子育て相談	
10月22日（金）	午前９時20分
✚３歳児健診	
11月９日（火）	午後１時20分

Child-Care

10月の子育て支援カレンダー

甲佐保育園　TEL096-234-0186
園庭開放（土・日曜日、祝日を除く）

若草保育園　TEL096-234-0013
園庭開放（土・日曜日、祝日を除く）

竜野保育園　TEL096-234-0519
園庭開放（土・日曜日、祝日を除く）

乙女保育園　TEL096-234-3947
園庭開放（土・日曜日、祝日を除く）

緑川保育所　TEL096-234-0789
園庭開放（土・日曜日、祝日を除く）

●行事などに関する詳しい内容は、各園に直接お問い合わせください。

甲佐町子育て支援センター
（竜野保育園内）　TEL096-234-0305

１日（金）	ブロック遊び
４日（月）	お散歩へ出かけよう
６日（水）	小麦粉粘土遊び
８日（金）	タオル遊び／就労無料相談会
11日（月）	ままごと遊び
13日（水）	シャボン玉遊び
15日（金）	おやつ作り（変更あり）
18日（月）	砂場遊び
20日（水）	お絵かき遊び
22日（金）	ふれあい遊び（フラフープ）
25日（月）	どんぐり拾い
27日（水）	どんぐりで遊ぼう
29日（金）	着せ替え遊び（ハロウィン）

育児相談（電話・面接）
月～金曜日　午前９時30分～午後４時

体験保育
月・水・金曜日　午前９時30分～正午

●健康や福祉、介護、健康診断などに関するご相談・お問い合わせ先
・町健康推進課
（町総合保健福祉センター内）
TEL096-235-8711
・町福祉課
TEL096-234-1114
・町住民生活課
TEL096-234-1113

Enterprise

甲佐町進出企業協議会だより

大福ロジスティクスが都市対抗野球1次中九州予選を突破

■敗者復活戦を攻撃力で突破し九州予選へ

8月29日（日）、第92回都市対抗野球大会1次中九州予選の敗者復活戦と代表決定戦が大分市の別大興産スタジアムで行われ、大福ロジスティクス（熊本県甲佐町）が九州地区予選への出場を決めました。

大福ロジスティクスは、ホンダ熊本（熊本県大津町）との初戦に13対2で破れ、敗者復活戦での勝利を目指しました。九州工科自動車専門学校（熊本市）と佐賀魂（佐賀市）を相手に、2試合で計31得点を挙げる攻撃力を見せつけて勝ち上がった大福ロジスティクスは、9月28日（火）に福岡県で開幕した九州地区予選を戦います。

▲熊本県をはじめとした九州出身者が多く在籍する大福ロジスティクスの若い選手たち

■甲佐の野球チーム「大福ロジスティクス」

社会人野球チーム「大福ロジスティクス」は、本町の白旗に本社を置く株式会社大福物流の硬式野球部として昨年春に活動をスタート。家庭の事情などで就職を選択する球児たちに野球を続けられる環境を提供したいとの思いから設立されたチームは、若い人材を確保することで会社の活性化にもつながっています。

創部2年目となる今年は、19～23歳の新戦力9人が加入。平均年齢約21歳の若いチームで24人の選手が仕事と野球の両立に励んでいます。選手たちは午前中に各営業所などで配送などの業務にあたり、午後から町内外のグラウンドなどに移動して練習する日々を送っています。

昨年12月には、本町西寒野の社員寮敷地内に屋内練習場が完成し、雨天時でも投球練習や打撃練習、筋力トレーニングなどが行えるようになりました。

●お問い合わせ先
・甲佐町進出企業協議会事務局
（町地域振興課内）
TEL 096-234-1154（内線232）
・大福ロジスティクス公式ホームページ
URL https://daifuku-logi.jp/

Fitness

甲佐町フィットネスセンター

「ダイアゴナルクロス」で体幹を鍛えましょう

今回は、四つん這いで行う体幹トレーニング「ダイアゴナルクロス」を紹介します。

このトレーニングは、骨盤の位置を整えて正しい姿勢を保つ体幹トレーニングのひとつです。お腹周りがスッキリし、肩こりや腰痛改善などの効果が期待できます。

今月の講師

那須 賢志さん
〔健康運動指導士〕

■トレーニングの手順
①四つん這いの姿勢になりましょう。肩の真下に両手が、お尻の真下に膝がくるようにします。背中は丸めずにフラットになるようにしてください。
②お腹に意識を向け、対角線の手と足を上げてバランスを取りながら、その状態をキープしましょう。

■トレーニングのポイント
手と足を伸ばす時は、床に対して水平になるようにしましょう。手の掌は内側に、足の爪先は地面に向けるように上げてください。

体幹トレーニング「ダイアゴナルクロス」

▲手足をしっかり伸ばしてきれいな姿勢をキープしましょう。

●お問い合わせ先
甲佐町フィットネスセンター
（町総合保健福祉センター内）
TEL096-235-8712

Events Calender

甲佐町イベントカレンダー【10月】

日	月	火	水	木	金	土
9/26 **【日曜当番医】** 谷田病院	9/27	9/28	9/29	9/30 **納期限** （町税務課） **消費生活相談** （老人いこいの家） **マイナンバーカード予約者優先夜間窓口** （町住民生活課）	1 **ピカピカ１歳教室** （町総合保健福祉センター）	2
3 **【日曜当番医】** 桃崎整形外科	4 **法律相談** （老人いこいの家） ※電話相談のみ対応	5 **人権・行政相談** （老人いこいの家） ※電話相談のみ対応	6	7 **オータムコンサート** （町社会教育課） **消費生活相談** （老人いこいの家）	8	9
10 **【日曜当番医】** 荒瀬病院 **マイナンバーカード予約者優先休日窓口** （町住民生活課）	11	12	13	14 **消費生活相談** （老人いこいの家）	15	16 **運動会** （町内小学校）
17 **【日曜当番医】** 谷田病院	18	19 **行政相談** （町総務課） ※電話相談のみ対応	20 **認知症についての相談会** （町福祉課）	21 **４か月児健診** **７か月児健診** （町総合保健福祉センター） **消費生活相談** （老人いこいの家）	22 **すくすく２歳児子育て相談** （町総合保健福祉センター）	23
24 **【日曜当番医】** 小屋迫病院 **マイナンバーカード予約者優先休日窓口** （町住民生活課）	25	26	27	28 **口座振替日** （町税務課） **消費生活相談** （老人いこいの家）	29 **創立100周年記念講演** （県立甲佐高校） **夜間窓口** （町税務課） **マイナンバーカード予約者優先夜間窓口** （町住民生活課）	30
31 **【日曜当番医】** 荒瀬病院	11/1 **納期限** （町税務課）	11/2	11/3 **功労者表彰式** （町総務課）	11/4 **消費生活相談** （老人いこいの家）	11/5	11/6

※やむを得ず中止・延期になる場合があります。詳細については、町公式ウェブサイトや防災行政無線などをご確認ください。

お知らせ

10マイル公認ロードレース大会を中止します

熊本甲佐10マイル公認ロードレース大会の実行委員会は、12月5日（日）に開催予定だった第46回大会の開催中止を決定しました。

新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中、選手・大会関係者などの安全確保が困難と判断しました。次回の開催にご期待ください。

▼お問い合わせ先
町教育委員会社会教育課
TEL096-234-2447（内線323）

10月18日（月）～24日（日）は行政相談週間です

10月18日（月）～24日（日）は、行政相談制度の普及・促進のための行政相談週間です。同制度は、行政評価事務所や行政相談委員が公正・中立の立場から行政への意見や要望などを受け付け、解決の促進や行政運営の改善に活かします。

町では特設行政相談所を開設し、行政に対するご意見などを受け付けます。お気軽にご相談ください。

●町特設相談所
総務大臣から委嘱を受けた行政相談委員（藤本玉留さん・仁田子区）が電話相談を受け付けます。

▼日時
10月19日（火）午前9時～正午

▼電話相談
TEL096-234-3223

▼お問い合わせ先
町総務課
TEL096-234-1140（内線221）

●1日合同相談所
国や県の行政機関、弁護士、司法書士、行政書士などが相談を受け付けます。

▼日時
10月27日（水）午前10時～午後3時

▼場所
くまもと県民交流館パレア10階ホール（熊本市中央区手取本町8-9）

▼お問い合わせ先
熊本行政評価事務所
TEL096-324-1662

【新型コロナ関連】子育て世帯生活支援特別給付金

町では、コロナ禍で支出が増加するなどの影響を受けている低所得の子育て世帯に対して、生活支援特別給付金を支給しています。該当者は必要書類などを確認して期限までに町住民生活課へ提出してください。

▼対象者
次の①と②のいずれも満たす人
①令和3年3月31日時点で18歳未満（障害児の場合は20歳未満）の児童を養育する父母など
②令和3年度住民税（均等割）が非課税
※令和3年1月1日以降の収入が急変し、住民税非課税相当となった人を含む
※「低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯分）」は要件が異なります。

▼支給額
児童1人につき5万円

▼申請期限
令和4年2月28日（月）

▼お問い合わせ先
・コールセンター
（ひとり親世帯）
TEL0120-400-903
（ひとり親世帯以外）
TEL0120-811-166
・町住民生活課
TEL096-234-1113（内線106）

doctor

日曜当番医

月　日	当番医	電話番号
10月3日	桃崎整形外科	096-235-8111
10月10日	荒瀬病院	096-234-1161
10月17日	谷田病院	096-234-1248
10月24日	小屋迫医院	096-234-0165
10月31日	荒瀬病院	096-234-1161

tax

町税などの滞納処分（8月分）

種　別	件数・金額など
捜索	0件
差し押さえ件数	9件
公売回数	0件
公売件数	0件
滞納処分関連収入	212,219円

お問い合わせ先一覧

●町役場
TEL096-234-1111（代表）
●町教育委員会
（町生涯学習センター）
TEL096-234-2447（代表）
●町総合保健福祉センター
TEL096-235-8711
●町水道管理センター
TEL096-234-0755
●町民センター
TEL096-234-2459
●町学校給食センター
TEL096-234-0255
●町老人憩いの家
（㈳甲佐町社会福祉協議会）
TEL096-234-0423
●御船町甲佐町衛生施設組合
（クリーンセンター）
TEL096-282-0688
●上益城消防署
TEL096-282-1955
●御船警察署
TEL096-282-1110
●上益城広域連合
TEL096-237-2891
●県上益城地域振興局
TEL096-282-2111（代表）
●県御船保健所
TEL096-282-0016
●県庁
TEL096-383-1111（代表）

町からのお知らせについては、詳しくは町公式ウェブサイトをご覧ください。
URL https://www.town.kosa.lg.jp/

古きを訪ねて甲佐町を知る

甲佐町の文化財探訪 ～第97回～

「宮尾の観音堂（その1）」

赤星 眞照 町文化財保護委員（有安区）

宮尾橋から坂道を登り、右に曲がると一段高いところに宮尾の観音堂があります。

この観音堂は木造瓦葺き（かわらぶき）で南向きに建てられており、間口（まぐち）3㍍、奥行（おくゆき）4㍍のお堂です。堂内の本尊は、木造観音菩薩立像（もくぞうかんのんぼさつりゅうぞう、約30㌢㍍）で、地元では、「馬頭観音（ばとうかんのん）さん」と呼ばれています。

甲佐岳の福城寺（ふくじょうじ＝美里町）境内に牛馬安全の守護仏として安置されている木像の馬頭観音像（美里町指定文化財）は、古くから広く信仰をあつめており、毎年1月18日には、夜明け前から多くの畜産家が参詣（さんけい）していました。宮尾の古老によると、この宮尾の観世音菩薩は、福城寺から明治初めに伝えられたのだそうです。また、お堂の欄間（らんま）に白毛馬と栗毛馬が天に向かって躍動している姿の絵馬も奉納してあったそうですが、「残念ながら絵馬は色があせてしまい、古くなって朽ちてしまった」とのことでした。

明治30年代には宮尾で大火災が起こり、家々はことごとく燃え尽きました。この大火では観音堂だけが残ったことから、馬頭観音への信仰がより深まったと言い伝えられています。（つづく）

▶「馬頭観音さん」と地域の人に親しまれる観音堂

■お問い合わせ先　町教育委員会社会教育課
TEL 096-234-2447（内線322）

10月は里親月間です

里親制度とは、親の病気や虐待など、様々な理由により家族と生活ができない子どもを、自分の家庭で預かり、温かな愛情をもって養育する制度です。大変なこともあるかもしれませんが、たくさんの支援機関が里親家庭をサポートしています。まずは、お気軽にお尋ねください。

▼お問い合わせ先
県子ども家庭福祉課
TEL 096-333-2228

食品衛生法に基づく「営業届」の提出はお済みですか

食品衛生法改正により食品を扱う営業者は、原則『許可』または『届出』が必要になりました。6月1日時点で営業を行っている人は、11月30日（火）までに営業届の提出が必要です。

▼営業届が必要な業種
食品製造業、食品加工業、食品販売業、給食施設など

▼提出先
施設を管轄する保健所

▼お問い合わせ先
県健康危機管理課
TEL 096-333-2247

10月は食品ロス削減月間です

日本では、国民1人当たり毎日ご飯茶碗1杯分の食品が廃棄されています。食品ロスを減らすために、日常生活の中でできることを考えてみませんか。

▼食品ロス削減のポイント
・買い物は使う分だけ
・手前に陳列された食品を購入

▼お問い合わせ先
県消費生活課
TEL 096-333-2309

C 開催

生涯学習講座「ICT講習会」

町教育委員会では、ICT技術を習得するために、Excelの基礎を学ぶ講座を全9回で開催します。

▼日時
10月25日（月）午後7時～

▼場所
町生涯学習センター・視聴覚室室

▼お申し込み・お問い合わせ先
町教育委員会社会教育課
TEL 096-234-2447

environmental preservation

クリーンセンターへのごみ搬入量（8月分）

種　別	搬入量	前月比較	前年比較
可燃ごみ	219,600	3,280	23,490
資源ごみ	16,620	▲4,110	▲12,170
粗大ごみ	2,720	▲1,630	▲4,940
合　計	238,940	▲2,460	6,380

※単位・㌔

traffic safety

事件・事故件数

種　別	発生件数	
	8月	年累計
人身事故	0	5
物損事故	6	88
盗難など	0	1

8月31日現在

fire prevention

出動火災件数

種　別	発生件数	前年比較
家　屋	2	（1）
原　野	6	（5）
その他	9	（3）
合計件数	17	（9）

9月15日現在（カッコ内は前年比較）

お知らせ

麻生原のキンモクセイお接待を中止します

麻生原きんもくせい保存会では例年、国指定天然記念物「麻生原のキンモクセイ」開花に伴う見物客のおもてなしを行っています。今年度のお接待は、新型コロナウイルス感染症の影響のため中止します。

「キンモクセイ」の開花に関する情報は、町公式ウェブサイトをご覧ください。

▼お問い合わせ先
町地域振興課
TEL０９６－２３４－１１５４（内線２３２）

11月9日（火）～15日（月） 秋季全国火災予防運動

火災予防運動は、火災が発生しやすい時季を前に、火災予防の啓発により火災発生を防止することを目的として、毎年実施されています。

▼全国統一防火標語
「おうち時間 家庭で点検 火の始末」

▼いのちを守る10のポイント
●４つの習慣
①寝たばこは絶対にしない
②ストーブの周りに燃えやすいものを置かない
③こんろを使うときは火のそばを離れない
④コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く
●６つの対策
①ストーブやこんろは安全装置の付いた機器を使用する
②住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する
③火災の拡大を防ぐため、寝具や衣類、カーテンは防炎品を使用する
④消火器を設置し、使い方を確認しておく
⑤お年寄りや体が不自由な人は避難経路と避難方法を常に確保しておく
⑥防火訓練への参加など地域ぐるみの防火対策を行う

▼お問い合わせ先
上益城消防本部
TEL０９６－２８２－１９５５

狂犬病予防注射の期間延長について

令和3年度の飼い犬への狂犬病予防注射が、新型コロナウイルス感染症の影響により4～6月に注射を受けることができなかった場合、令和3年12月末までに受けさせれば、期間内に済ませたとみなされます。

期間内に動物病院などでの接種をお願いします。

▼お問い合わせ先
御船保健所
TEL０９６－２８２－００１６

Topics

こうさの話題

■甲佐町シルバー人材センターが優秀センター表彰を受賞

７月９日（金）町役場で優秀センター表彰の伝達が行われ、奥名町長から甲佐町シルバー人材センターの増田勇二事務局長へ賞状と記念品が手渡されました。

同表彰は、熊本県シルバー人材センター連合会（西島喜義会長）が、センターの会員拡大を、高齢者の生きがいある人生や活力ある地域社会づくりにつなげようと毎年実施。甲佐町シルバー人材センターでは、昨年度に会員拡大率が県内２位であったことが評価され、今回の受賞となりました。

◀賞状を受け取った増田事務局長（右）

甲佐町シルバー人材センターでは、60歳以上の高齢者を対象に、地域に密着した活躍の場を提供しています。あなたの知識や経験を地域のために活かしてみませんか。詳しくは、下記までお尋ねください。

●お問い合わせ先　甲佐町シルバー人材センター　TEL096－234－0423

甲佐町総合型地域スポーツクラブ
「I・YOUスポーツ&カルチャークラブ」10月のアユスポ・カレンダー

サッカースクール
参加者の皆さん
楽しく練習しています！

●スポンジテニス教室＆バドミントン教室
甲佐小体育館
月曜日（祝日除く）　午後７時30分

●少年柔道スクール
甲佐中武道館「甲心館」
・中学生の部
月・水・木・金・日曜日
・小学生の部
月・水・金曜日
いずれも午後７時

●卓球教室
町生涯学習センター・ホール
水・金曜日（祝日除く）午後７時30分

●ノルディックウォーキングスクール
甲佐町役場周辺
第１・２・３月曜日　午前10時

●トランポリンスクール
特別養護老人ホーム桜の丘
金曜日　午後５時30分

●サッカースクール
甲佐中グラウンド など
火・木・金曜日　午後７時
土・日曜日　不定期

●女子サッカースクール
甲佐中グラウンド など
水・金曜日　午後７時30分
土・日曜日　不定期

●放課後自習室
デイサービスセンター「しゃらの樹」など
月～金曜日　午後４時30分

■お問い合わせ先
町教育委員会社会教育課
TEL096-234-2447（内線325）

農薬の空容器は適切に処理しましょう

農薬空容器は産業廃棄物です。これらを処分するためには、専門の廃棄物処理事業者に処理を委託する必要があります。

ＪＡ・経済連と農薬卸業者・販売店が連携して、各ＪＡによる回収と専門業者への一括した処理委託を行っています。回収日時や場所などの詳細はお尋ねください。

▼お問い合わせ先
県農業技術課
TEL０９６-３３３-２３８１

労使紛争の解決に「あっせん」をご利用ください

熊本県労働委員会は、解雇や労働条件の変更など、労働者と事業主とのトラブルについて、自主的な解決が難しい場合に、３人の委員が話し合いによる解決をお手伝いする「あっせん」を行っています。手続きは簡単で、費用は無料です。正社員であるか否かは問いません。事業主の方も利用できます。お気軽にご相談ください。

▼お問い合わせ先
熊本県労働委員会事務局
TEL０９６-３３３-２７５３

r 募集

にっぽん縦断こころ旅お手紙募集

ＮＨＫ ＢＳプレミアムで今秋に放送予定の「にっぽん縦断こころ旅（２０２１秋の旅）」。９月13日に長野県を出発し、岐阜、滋賀、京都から鳥取、島根、山口、大分、熊本、宮崎、鹿児島と移動しながらゴールの沖縄を目指す13週間の旅です。

番組では、みなさんの「忘れられない場所、風景」にまつわる手紙を募集しています。

▼応募期限
10月11日（月）必着

▼応募方法
次のいずれかの方法でご応募ください。
・番組ホームページ投稿フォーム
・ファックス
０３-３４６５-１３２７
・郵送
〒１５０-８００１
ＮＨＫ「こころ旅」係

▼お問い合わせ先
ＮＨＫふれあいセンター
TEL０５７０-０６６-０６６
TEL０５０-３７８６-５０００

c くらし安全

10月11日（月）～20日（水）全国地域安全運動

10月11日は、「安全安心なまちづくりの日」です。「みんなでつくろう安心の街」をスローガンに全国一斉の地域安全運動が実施されます。

この運動は、地域住民、行政、各種団体、警察が連携して犯罪の無い安全で安心して暮らすことのできる街をつくろうという運動です。

犯罪から身を守るために次のことに気を付けましょう。
・見通しの悪い場所や夜暗い場所など、地域の危険な場所を確認しましょう。
・もしもの時に備えて、ランドセルやかばんなどの相手に見やすい物に防犯ブザーを付けましょう。
・不審な電話やメールは、家族や警察に相談しましょう
・在宅時でも留守番電話機能などを有効に利用しましょう。

▼お問い合わせ先
御船地区防犯協会連合会
TEL０９６-２８２-１１１０

Event

町生涯学習センター・ギャラリーモール展示のお知らせ　～10月～

●ギャラリーモール展示作品を募集します

町教育委員会では、町生涯学習センター・ギャラリーモールにて展示する作品を募集しています。絵画や写真、手芸作品などの文化活動の成果を発表する場などとして、ぜひご利用ください。

◀皆さんの文化活動作品を展示してみませんか

●お問い合わせ先　町教育委員会社会教育課　TEL096 - 234 - 2447

ご支援ありがとうございます
ふるさと甲佐応援寄附金

▶ご寄付いただいた皆様

お名前	ご住所
・吉田　恵　様	東京都
・伊藤　幸司様	岩手県
・後藤　大知様	愛知県
・谷口　努　様	北海道
・藤　　成道様	福岡県
・渡辺　知博様	愛知県
・守田　賢　様	大阪府
・桜井　功一様	奈良県
・北野　健史様	埼玉県
・山本　敦史様	大阪府
・安田　功　様	大阪府
・三宅　孝徳様	兵庫県
・内山　雄介様	福岡県
・今清水　隆様	兵庫県
・田口　雅也様	千葉県
・野嶋　浩　様	兵庫県
・鈴木　孝之様	千葉県
・鬼木　泰成様	熊本市
・今泉　宏　様	東京都
・白井　学　様	千葉県
・杉山　健一様	千葉県
・田村　友宏様	東京都
・原田　貞文様	広島県
・宮辺　信一様	神奈川県
・野崎　健太様	鹿児島県
・飯田　富男様	大阪府
・石井敬一郎様	東京都
・風間　真人様	東京都
・蛸島　禎晃様	北海道
・廣瀬　圭太様	千葉県
・平山　裕二様	埼玉県
・清水　和也様	大阪府
・長田　康志様	新潟県
・木幡　理史様	埼玉県
・中原　欣毅様	東京都
・羽原　幸作様	広島県
・鈴木真希子様	神奈川県
・香川　大輔様	千葉県
・有田　武司様	大分県
・坂内　啓二様	山梨県
・吉田　雅嘉様	兵庫県
・高橋　知久様	東京都
・韓　　新明様	石川県
・正木　栄造様	神奈川県
・中元　慎二様	大阪府
・杉脇　昌功様	神奈川県
・荒井　永人様	宮城県
・平本　竜也様	愛媛県
・児島　幸三様	大阪府
・木村　裕美様	熊本市
・田守　美洋様	大阪府
・吉田　秀治様	広島県
・石田　理　様	埼玉県 ほか

▶令和３年度寄附金額合計
39,853,500円（８月31日現在）

■お問い合わせ先
町地域振興課
TEL 096-234-1154（内線232）

稲穂

うたごよみ 〜神無月〜

【短歌】 渡辺幸士 選

病む夫にきびしき言葉浴びせては後ですまぬと悔やみおりけり　池田キヨ子

久しぶり娘夫婦が急に来て皆元気ですと墓参りする　赤星　文子

炎天下花は優しくたくましく百日紅は一夏を咲く　塚原　暁益

連日のパラリンピックの活躍に何も出来ぬと嘆く我が身よ　緒方　明美

毎日の事なきことは有難きコロナ流行てなおさら思う　内田乃武子

黙々と雲の湧き立つ夏空をただ懐かしく独り見上げる　吉永由紀子

人生は幻化に似たり坊津の荒磯に月の移ろうを見る　渡辺　幸士

【川柳】 渡辺幸士 選

「さびしさ」

余生とは何と寂しい文字である　川村　文子

寂しくてつい晩酌の量が増え　清川みどり

「落ち葉」

庭歩く落ち葉の色を楽しみに　日隈　俊郎

落ち葉踏み秋の季節の音を聞く　渡辺　幸士

【肥後狂句】 北川直美 選

良か匂い　紫蘇と茗荷は欠かせない　広田みどり

良か匂い　走って帰るカレーの日　下山　千恵

良か匂い　まだ汲み取りのあるとたい　志垣　光

良か匂い　色気ん出とる娘んこ　佐藤　葵

良か匂い　あなたシャンプー変えたろう　平井やよい

良か匂い　美人の側は若返る　長原　産賀

良か匂い　臭覚確か安堵する　光永　六

良か匂い　隣のベッド見舞う彼女　井元あざみ

良か匂い　真似して孫もコロン振る　日高　美里

良か匂い　晩酌時間待ちきれん　上田　梅清

良か匂い　網焼き鰻待ちきれん　中村　南幸

良か匂い　妻に移り香激怒され　北川　直美

■お問い合わせ先　町教育委員会公民館事務局
TEL 096-234-2447（内線321）

ひとの動き（敬称略）
8月11日(水)～9月10日(金)

birth お誕生おめでとう

住所	氏名	性別	保護者
津志田	内山 永翔（えいと）	男	達矢
府領	小堀 海空（かいあ）	男	龍聖

ほか6人

marriage ご結婚おめでとう

	住所	氏名
夫	御船町	山本 陽介
妻	豊内	佐野 要
夫	田口	梅本 龍太
妻	熊本市	中川 学美

ほか1組

condolence お悔やみ申し上げます

住所	氏名	年齢	世帯主
東寒野	中原 光博	74	智博
上早川	山田 誠逸	91	誠逸
豊内	大塚 兼子	95	兼子
中横田	村口 英明	59	正
東寒野	田上 勝也	69	恵子
南三箇	上田八重子	93	八重子
船津	日隈 修	91	絹代
下横田	外村 静香	90	静香
田口	前田 稔	86	稔

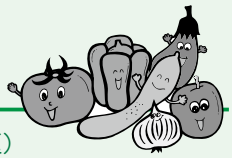
ほか1人

data 甲佐町の人口・世帯数

項目	数	増減
男	4,974	4
女	5,391	3
計	10,365	7
世帯数	4,371	8

令和3年8月31日現在

こうさの野菜で作ってみよう！



レシピ提供：料理研究家　沼田峰子さん（北原区）

里芋のぼた餅

ご存じですか？

実りの秋がやって来ました。夏の暑さで落ちていた食欲も、回復するころではないでしょうか。ご飯の後に甘いものが欲しいなという時におすすめなのが「里芋のぼた餅」です。

サトイモのぬめりに含まれるガラクタンという成分には血圧を下げる効果があります。また、豊富な食物繊維のおかげで便秘の改善にも役に立ちます。

調理時に里芋のぬめりを取り過ぎないよう注意しましょう。せっかくの成分が流されるのは、もったいないですからね。

さて、このコーナーも今回で100回目を迎えました。これからも、役に立つ情報をお伝えしていきます。

材料

里芋	3個
もち米	2カップ
ぬるま湯	350cc
あんこ	400g
塩	ふたつまみ

作り方

①皮を剥いた里芋を3～4等分に切り、塩水で軽く揉んで水切りをします。
②炊飯器に洗ったもち米と里芋を入れたら、平らにならし、ぬるま湯に約30分浸します。
③スイッチを入れて炊き上がったら十分蒸らして塩を振って里芋をつぶすように混ぜ合わせます。
④お好みに合わせて、10～12等分に分けて握ります。
⑤ラップにあんこを広げ、④を包みます。ひとつひとつ丁寧にあんこで包んで仕上げてくださいね。

編集後記

九州の北をかすめた台風が秋の空気を呼び込んだのか、行楽シーズンの到来を感じるようになりました。今月号では、そんなお出かけ日和に目を向けてほしい景色たちを紹介しました。

美里町との連携協定を記念した合同企画では、コロナ禍で遠出が難しい今だからこそ、知ってほしい風景を集めてみました。美里町の広報担当者と作ったこの特集を見て、出掛けてみようと思っていただけたらうれしいです。素敵な景色に出会えたら私たちにもこっそり教えてくださいね。

今回の表紙を飾ってくれたのは、それぞれのまちで活躍する地域おこし協力隊の岡本さんと矢ヶ井さんです。協定で結ばれた2つのまちが、離れていても交流のある2人のように親密な関係を築いていけたらいいなと思います。

（と）

Kosa Style
こうさ スタイル

絆を深めるチームづくりでつかんだ甲子園への夢切符

「コロナ禍で甲子園の夢が断たれた先輩たちの想いとともに、甲子園の土を踏むことができてほっとしています」と話すのは、甲子園出場を果たした熊本工業高校野球部でマネージャーを務めた佐藤公亮さん（同高3年・下横田区）。

コロナ禍で2年ぶりの開催となった今年の夏の大会。記録員として甲子園のベンチから選手を鼓舞し続けた佐藤さんがマネージャーになったのは昨年9月。3年生が引退した後、監督に声を掛けられたのがきっかけ。裏方として新しいチームづくりに貢献できることに魅力を感じたという。

部員約90人の野球部の練習準備や部員一人一人の健康状態の把握、監督からの連絡伝達、遠征費用の取りまとめなど、その仕事は多岐にわたる。「部員全員と会話するうちに野球の考え方などが少しずつ違うことも分かりました。強いチームに必要な一体感を高めるために、キャプテンと相談しながら部員たちと対話を重ねたり、チームミーティングを開いて意見交換を促したりしました」と佐藤さん。

地道な取り組みが実を結んだのは県大会準々決勝。1点を追いかける場面で、ベンチの選手もスタンドの部員たちも全員が前を向く光景を目にしたとき、チームのまとまりを強く感じたという。

「マネージャーとしての1年間は、たくさんの人の支えを感じた毎日でした。コロナ禍でも野球ができる環境づくりをサポートしてくれる家族や先生たち、地域の皆さんの善意に触れる機会も多く、裏方になってはじめて知った支援もありました」

現在、就職活動の準備を進める佐藤さんは「社会の中でも、チームで取り組む場面は少なくないと思います。チームづくりを支える中で学んだ、絆を深める大切さと難しさを今後の人生に活かしていければ」と新たな目標に向かってひたむきに歩み続ける。

佐藤 公亮さん
Sato Kosuke
〔下横田区〕

さとう こうすけ／県立熊本工業高校野球部マネージャー。昨年9月から裏方としてチームづくりに尽力。第103回全国高等学校野球選手権大会では同校の記録員としてベンチ入り。

広報 こうさ
2021年（令和3年）10月号
通巻627号

発行・甲佐町　発行人・甲佐町長 奥名克美　編集・企画課　住所・〒861-4696 熊本県上益城郡甲佐町大字豊内719番地4　TEL096-234-1115
URL・https://www.town.kosa.lg.jp/　※本紙は再生紙を使用しています。